



津のまちの礎を築いた人！
今回は、今年で津入府400年記念の藤堂高虎公をご紹介します。

藤堂高虎公って？

高虎公は、現在の滋賀県に生まれました。姉川の戦いで初陣し、その後は豊臣秀長、秀吉、最後は徳川家康に仕え32万石の大大名になりました。高虎公は築城の名手としても知られています。

浪曲に「出世の白餅」という曲があります。高虎公が流浪していた頃、お金がないのに餅屋でたらふく食べ、主人に食事代を出世払いにしてもらい、路銀までもらったという話です。その時の感謝の気持ちを忘れないように、自らの旗印には餅が描かれています。



加藤レポーター

今年は高虎公に
関係するイベントが
いっぱい！



▲高虎公の銅像です。とても凛々しいですね。 ▲津城跡



▼入徳門



▼津城跡となりの高山神社
高虎公が祀られています。



▼高虎公の墓地です。
巨大な五輪塔が印象的でした。

津城跡から行く

市役所の隣にある津城跡はとても静かな所で、日々の慌ただしい時間がうそのようなゆったりとした時間が流れていました。中央の広場には噴水があり、その脇に藤堂高虎公が馬に跨った勇壮な銅像がありました。城跡内の堀や石垣、入徳門などが当時の様子を伝えています。

津城跡から程なく離れた寿町にある寒松院には、高虎公をはじめ、歴代の津藩主と久居藩主が祀られている墓地があります。3m~4mもあろうかという墓地の大きさに圧倒され、隣のガソリンスタンド、すぐ側を走る車道の音に、時代の移ろいを肌で感じました。まだまだたくさんある高虎公ゆかりの地。皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか？

藤堂高虎公入府400年記念事業

- オープニングイベント
 - 開催 / 4月26日(土)
 - 津市の市街地の原形をつくられた藤堂高虎公の津入府400年を記念し、4月26日をオープニングとして約1年間の記念事業を開催。
 - 内容 / 開会式典、記念講演会(津センターパレスホール) 高虎楽座(フェニックス通り) 400人茶会、薪能(お城公園内)
 - 時間 / 10:00~
- 藤堂高虎公に関する記念事業スケジュール
 - 5月: 物産まつり
 - 7月: ビーチバレーin御殿場
 - 8月: 高虎公特別展覧会、津花火大会
- お問い合わせ
 - 藤堂高虎公入府400年記念事業実行委員会事務局(津市長官室政策課内) TEL.059-229-3297



くわしくは255

三重大学体育会応援団

代表 吉田 敦
(工学部機械工学科 3年)
[HP] <http://f46.aaa.livedoor.jp/~miecheer/>



三重大学体育会応援団は、常に先頭に立って周りを引っ張るリーダー部、力強い演奏で応援を盛り上げるブラスバンド部、笑顔と元気が魅力の応援の華・チアリーダー部の3部で構成されています。

活動は、硬式野球部やアメリカンフットボール部など様々なクラブ・サークルの応援や献血活動、また卒業式・入学式、オープンキャンパスなどの三重大学の行事、そして成人式・高虎祭りをはじめとした地域での催しなどで活躍しています。

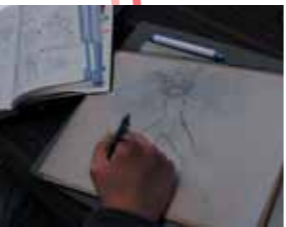
また、毎年11月に応援団ステージ『翠旗仰ぎて』を開催しています。

この春には昨年優勝した硬式野球部を応援する、野球応援ツアーを企画しています。一緒に野球部を応援して優勝に導こう！

活動は!屋内トレーニング場
毎週月・水・金の18:00~20:30

漫画倶楽部のHPに、イラストなどの作品を掲載しています。ぜひ見て下さい。

漫画倶楽部は、漫画を描く集団という仮の姿と、ゲーム・アニメ・漫画・プラモデルといったサブカルチャーを愛する人間の集いという真の姿を持つサークルなのです。部員は40名弱。年に2、3回の部展を軸に、普段は練習会や部内発表会を行っています。でも、漫画が描けなくても全然問題ないです。「漫画は描けないが同好の士が欲しい」「漫画を描いてみたいがどうしたらいいのか判らない」



そんな時はどうぞ、私たちの部屋へ！「漫画倶楽部」は毎週火・金4時半頃から翠陵会館3階の第一集会所で活動しています。4コマ終了後、一人、二人...と集まり、いつの間にか部屋は仲間いっぱい！創作活動に興味のある方はぜひ見学に来て下さい。HPの掲示板に書き込んで頂いてもOKです！



活動は! 翠陵会館3階第一集会所
毎週火・金の16:30頃

代表 上村 陽祐
(生物資源学部資源循環学科 2年)
[HP] <http://www.mie-comic.hp.infoseek.co.jp>

漫画倶楽部